

付録1 インターネットに掲載されている指導資料の紹介

ネット社会の歩き方 <http://www2.japet.or.jp/net-walk/>

アニメを見ながら情報モラルを学ぶ。67のストーリーが用意されている。

スマホにひそむ危険 疑似体験アプリ／デジタルアーツ株式会社 <http://www.daj.jp/cs/sp/app/>

今、世の中で起きているスマートフォンの危険を、自分のスマートフォンで疑似体験できる。

「出会い系被害」「個人情報漏洩」「高額請求」「ネットいじめ」「スマホ依存」
「危険なアプリ」

情報倫理教育教材／高知県教育委員会 <http://www.kochinet.ed.jp/joho/rinri/top.htm>

「検索（けんさく）サイト」「プレゼントコーナー」「けいじ板」「チャット」「電子メール」

情報倫理教育教材2／高知県教育委員会 <http://www.kochinet.ed.jp/joho/rinri2/index.html>

「ネットオークション」「ネット通信販売」

情報モラルを学ぼう 事件の仮想体験／教材ドットコム <http://www.wmc.gr.jp/security/>

「コンピュータウイルスはこうして防ごう！」「不適切な情報には近づかなければいい」
「個人情報が漏れる原因はここにあった！」

ネットトラブル体験型学習コンテンツ～体験しよう！8つの事例～／大分県消費生活センター

<http://www.iness-oita-pref.jp/>

「無料サイト」「ワンクリック請求」「出会いサイト」「スマートフォン」「オンラインゲーム」
「SNS・ソーシャルメディア」「ネットショッピングネットオークション」

インターネット体験ドリル／ニフティ株式会社 <http://www.nifty.co.jp/csr/edu/school/>

「好きなアイドルや芸人に会えるかも?!」「アンケートでおこづかいが当たる?!」

親子で受けよう！ジュニアスマホ検定／静岡大学×カスペルスキー×NPO イーランチ

<http://www.sumaho-kentei.jp/>

保護者が会員登録⇒お子さまが受検⇒保護者も受検可能⇒家庭のルール作り⇒定期的に受検

ネットのあやしいを見きわめよう！／静岡大学×カスペルスキー

<https://kasperskylabs.jp/activity/csr/teachingmaterial/>

あやしいサイトやアプリを見抜く力を身につけるためのカード教材

情報セキュリティ対策ビデオ／警察庁サイバー犯罪対策プロジェクト

<https://www.npa.go.jp/cyber/video/index.html>

付録2 チェックリスト（児童生徒用）

つか かた 使い方チェック！

- スマートフォンや携帯電話、ゲーム機などを、毎日1時間以上使っている。
- 友だちの悪口や相手が嫌がる文章、写真を書き込んだことがある。
- SNSなどに顔写真や名前などの個人情報載せたことがある。
- インターネットやゲームのために、勉強時間や睡眠時間が減った。
- SNS やゲームなどで知り合った人と実際に会いたいと思う(実際に会った)。
- 違法にアップロードされた動画や歌などをダウンロードしたり、違法にアップロードしたりしている。
- インターネットやゲームなどをしていないと、イライラすることがある。
- スマートフォンやゲーム機などに、フィルタリングをしていない。
- 自分のIDやパスワードを他の人に教えたことがある。

人は要注意だね！
1個でも当てはまった



チェックリスト（保護者用）

家庭でのインターネット利用管理チェック！

- 子どもがスマートフォンやゲーム機などを使う時間を制限している。
- 子どもが使うスマートフォンやゲーム機にフィルタリングをしている。
- スマートフォンやゲーム機を何に使っているか、親が確認している。
- インターネットの危険性について、親子で話をしている。
- ゲームなどでの課金は、毎回、親が確認している。
- 寝る時間になったら、スマートフォンやゲーム機などは親が預かっている。
- ネット利用より、勉強や手伝い、家族の会話を優先するよう指導している。
- 親がお手本になるように、節度をもってスマートフォンなどを利用している。

全ての項目に○が入るよう
に、家庭でのルールを
作ってみませんか？



付録3 フィルタリングの設定方法

スマートフォンは、危険のあるサイトにも簡単にアクセスできます。しかし、子どもたちは、適切に取り扱うことができるだけの知識や経験、判断力を持ち合わせていません。フィルタリングは、有害サイトの閲覧制限やアプリの利用制限、利用時間の制限やブロック機能などあり、子どもたちの不十分なところを補うために有効です。

フィルタリングの設定方法としては、「Webサイト」の利用、「アプリ」の利用に対して、それぞれ行います。

なお、クレジットカードを持っていないと契約できない格安SIMを契約し子どもに使わせる場合や使わなくなったスマートフォンをWi-Fiに接続して使わせる場合については、有料のフィルタリングサービスを利用する必要があります。

1 Webサイトやアプリのフィルタリング方法

携帯電話会社には、利用者が18歳未満の場合（保護者から解除の申し出がない場合）フィルタリングの提供が義務付けられています。そして、標準のWebブラウザは使用せず、子ども向けのWebブラウザを使用させるとよいでしょう。携帯電話会社がブラウザアプリを提供しており、無料でダウンロードできます。また、モバイルデータ通信の時だけでなく、Wi-Fi接続時でもフィルタリングしてくれるものを選んだ方がよいと思います。

NTT docomoの場合 あんしんフィルター for docomo

dメニューからあんしんフィルター for docomoをインストールしてください。年齢別の設定が簡単にでき、子どもの利用状況にあわせたカスタマイズ設定もできます。また、Wi-Fi通信時のサイトアクセスも制限できます。あんしんフィルター for docomo 非対応機種の場合、あんしんモード・ファミリーブラウザ for docomo がダウンロードできます。

au (KDDI) の場合 あんしんフィルター for au

au Marketアプリ⇒マイアプリ⇒あんしんフィルターをダウンロードし、アプリをインストールしてください。年齢や用途に合わせた個別カスタマイズ、Webサイトやアプリフィルタリングが行えます。Wi-Fi通信にも対応しています。

SoftBankの場合 あんしんフィルター

サービスの申し込みは、My SoftBank、電話、ソフトバンクショップおよびソフトバンク取扱店でできます。※有料オプションサービスで利用時間、位置情報の確認、利用状況の確認、閲覧制限の詳細設定ができます。保護者のパソコンやスマートフォンから、時間・場所を問わず、フィルタリングの設定が行えます。また、子ども年齢に応じたフィルタリングの強度が設定できます。

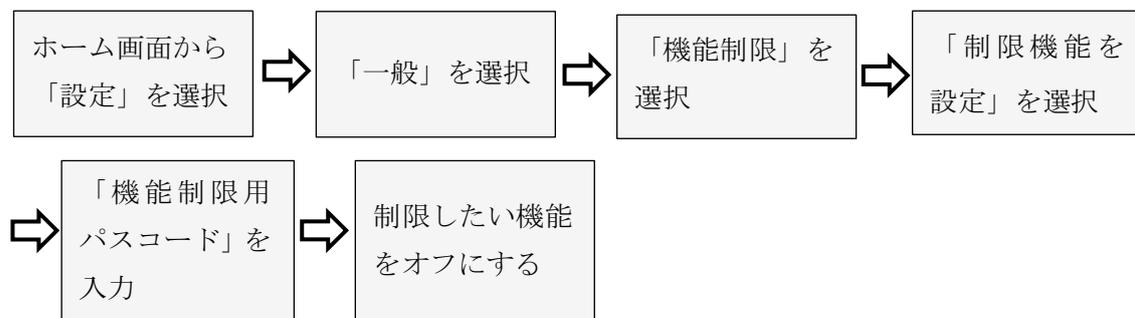
☆Android版「あんしんフィルター」は機能制限の設定とフィルタリング機能を持ちます。
☆iOS版「あんしんフィルター」はフィルタリング機能のみなので、機能制限はOS標準機能を使ってください。

2 アプリや機能の制限

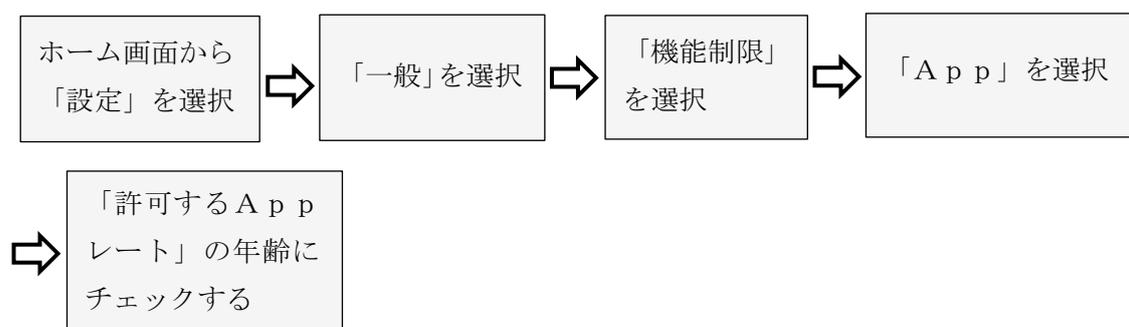
スマートフォンのアプリを制限したい場合は、別途設定が必要です。設定方法はスマートフォンのOS（基本ソフト）で異なるため、iPhoneとAndroid端末でご紹介します。

iPhoneの場合

(1) 「機能制限」を行う。

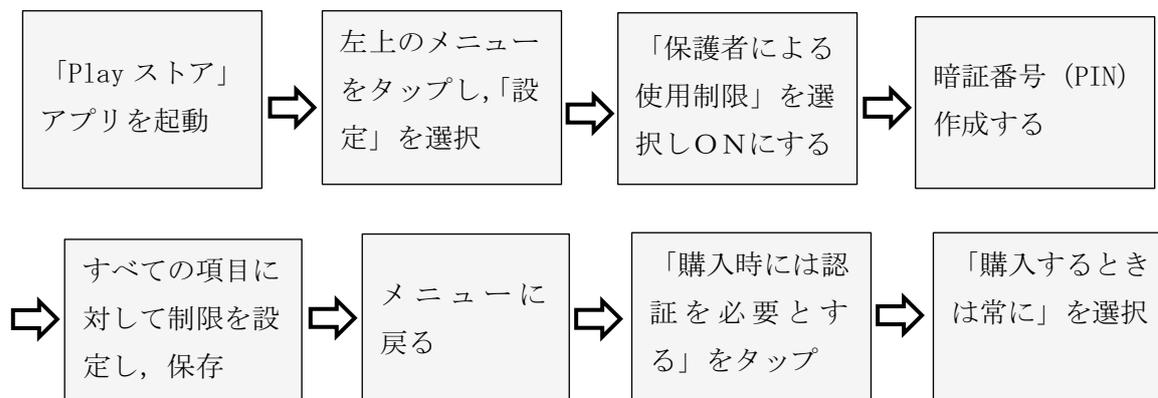


(2) 『Appの「年齢制限」をする』※Appは、iPhoneのアプリのことをいいます。

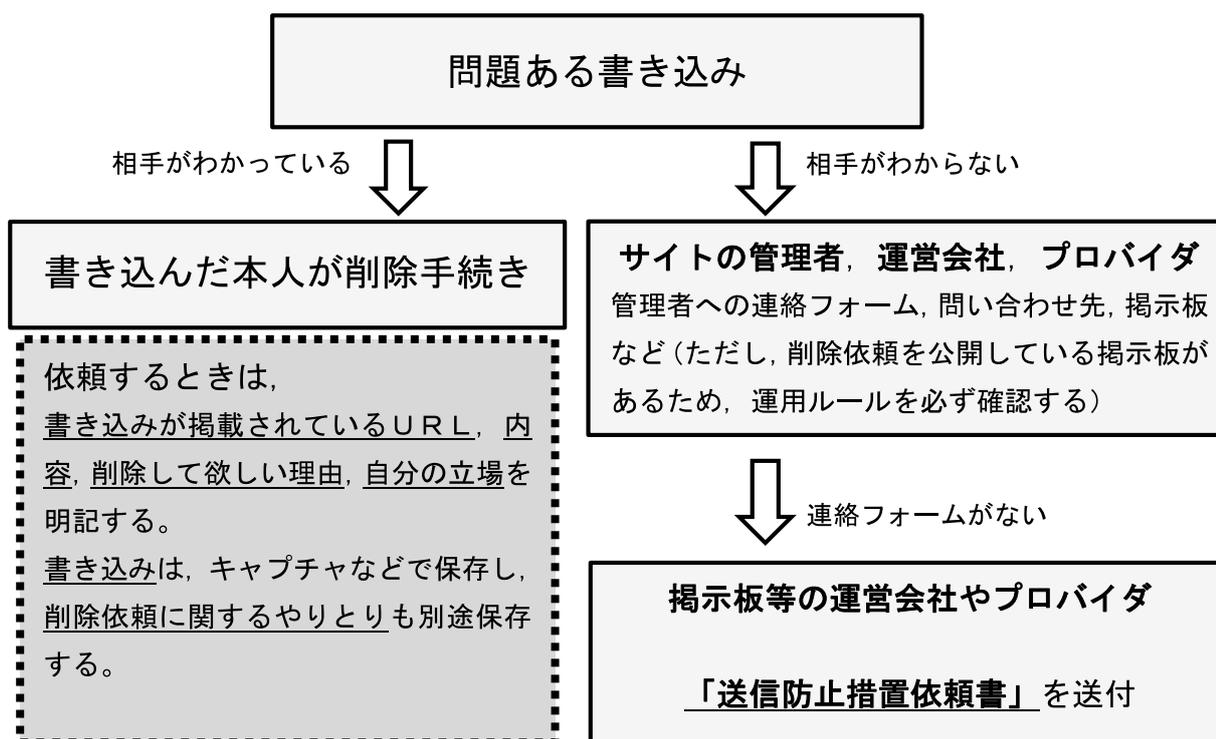


Androidの場合

(1) Google Playストアの利用制限設定をする。



付録4 削除依頼の方法



依頼後も削除されない場合は・・・

相談機関に相談，裁判所に「削除仮処分命令の申し立て」をすることも可能。

相談機関には・・・

各警察署，サイバー犯罪相談窓口，違法・有害情報センター，法務局，地方法務局などがあります。

サイト管理者に削除依頼を行う際の参考

被害児童生徒の保護者がサイト管理者に対して，削除依頼を希望する際に，アドバイスすると良いこと。

<準備>

①情報の保存，印刷

削除を希望する情報が掲載されているページを保存する。可能ならば，コンピュータに保存するとともに，紙に印刷すると良い。パソコンや携帯電話の操作スキルが不足している場合は，デジタルカメラや携帯電話付属のカメラで，画面とURLの情報を撮影して記録するようにアドバイスする。また，可能な限り，学校でも保存，印刷をしておく。

②プロバイダやサイト管理者（以下，プロバイダ等と表記）の管理運営方針や削除依頼の連絡先の確認

プロバイダ等が示している管理運営方針や連絡先の確認をする。なお，削除依頼をインター

ネット上に公開されている掲示板に公開するルールを定めているケースもあり、削除依頼の仕方によっては、問題の情報が本当であることを証明してしまったり、新たな問題を引き起こしてしまったりする。具体的には、記者会見等では伏せられていた学校名や氏名情報などを削除依頼の際に自ら公開してしまうケースが考えられる。そのことがネット上で話題となり、別の問題を引き起こすこともある。状況に応じて、削除依頼を見送ったり、問題と直接関係ない人が削除依頼をするのを待ったりするなどの対応も検討し、慎重に行動する必要がある。

③削除依頼

サイト管理者が示している方法に基づいて削除依頼を行う。

厳格に本人確認を行うケースでは、「プロバイダ責任制限法関連情報 Web サイト（プロバイダ責任制限法対応事業者協議会）<http://www.isplaw.jp/>」にある「送信防止措置手続」の関係書類を紹介すると良い。このサイトの説明を元に、書類作成は保護者にしてもらい、本人であることを証明する書類をつけて、削除依頼するようアドバイスする。また、Google や Yahoo! JAPAN は各サイトの情報が何らかの理由で閲覧不能な場合に備えて、コピーデータを保有しており、検索結果を表示する際に情報の在処を示す URL と同時にキャッシュデータの URL も表示している。キャッシュデータに関する詳細な解説は、以下を参照のこと。

Yahoo! Japan https://www.yahoo-help.jp/app/answers/detail/p/595/a_id/42699

Google <https://support.google.com/webmasters/answer/6332384>

そのため、プロバイダ等への削除依頼の際に、検索サイトで公開されているキャッシュデータが早く消去されるよう該当ページの部分に次の HTML タグを追加してもらうことも要請する。

```
<META NAME="ROBOTS" CONTENT="NOARCHIVE">
```

④検索サイトの問い合わせフォーム等からキャッシュデータの削除要請を行うようアドバイスする。

プロバイダ等が問題のページに上記の HTML タグを追加することに協力しない場合は、次のページから、削除依頼を行う。ただし、Google のアカウントを持っている教員が行うか、この作業のためにアカウントを取得する必要がある。

なお、Yahoo! JAPAN は「個別のサイトや検索結果に表示される内容について削除のご依頼をいただいても、依頼内容の正当性や、削除権限の有無を確かめることができないため、受け付けできません。」と明言しており、サイト管理者が非協力的である場合は、問題のある書き込みがキャッシュデータに残存し、一定期間公開され続けることになる。

⑤ Web 魚拓（<http://megalodon.jp/>）などのアーカイブサイトの確認

Web 魚拓などにも記録されていないかどうかを確認し、記録されていた場合は、このサイトの削除の仕方に従って、本人から削除依頼をしてもらう。

付録5 高知市少年補導センター所有DVD一覧

①「スマホの安全な使い方教室 気をつけようSNSのトラブルに」

携帯電話，特にスマートフォンが子どもたちの間で急速に普及しています。スマートフォンを介して，無料通話アプリや投稿サイトを利用することで，子どもたちはいつでもどこでも他人とつながることができます。しかし，スマートフォンを介したSNSでのトラブルも増加しており，子どもたちへの教育が重要となっています。

このDVDでは，ドラマとナビゲーターの解説を通して，個人情報の取り扱い，SNSに潜む危険などのトピックを取り上げ，スマートフォンの安全な使い方を学んでいきます。

(目次)

1. 個人情報は大丈夫？とくに写真は要注意！（写真に含まれる個人情報）
2. リアルに会うことの危険（なりすまし）
3. ネット犯罪の危険（架空請求・ワンクリック詐欺）
4. 誤解からネットいじめへ（SNSでの誤解や勘違い）

②「みんなの情報モラルⅠ」（対象…小4～中学生・高校生・一般）

スマートフォンを利用する際のルールやマナーの確認，SNSでの個人情報問題，有害サイトへのアクセス問題など，起こりうる問題をアニメーション形式で学んでいきます。その後の「まとめ」を通して，ネット社会のルールやマナー，使い方についての理解を深めていきます。

(目次)

1. 夢中になりすぎて（スマートフォンを利用する際のルールやマナーの再確認）
2. ホントの友だち（SNSでの誤解や勘違い）
3. かくれた情報（詐欺サイト）
4. 送った写真（情報の拡散）
5. 乗っ取られたアカウント（情報流出）
6. 甘い言葉のかげに（有害サイトへのアクセス）

③「みんなの情報モラルⅡ」（対象…小学生・保護者）

スマートフォンを利用する際のルールやマナーの確認など，起こりうる問題をアニメーション形式で学んでいきます。その後の「まとめ」を通して，ルールやマナー，使い方についての理解を深めていきます。また，保護者の立場として子どもたちを危険から守るための対処の仕方について理解を深めていきます。

(目次)

1. ゲームのやくそく（通信機能の危険性）
2. もうすこし，もうちょっと（長時間利用）
3. ホントはどんな人？（なりすまし）

④ 「taps ～その指先が導く危険～」(対象…中学生・高校生・一般)

急速に普及するスマートフォン。インターネットがより身近になる一方で、犯罪やトラブルが増加しています。安易なアクセスや取引。軽はずみなメッセージの交換、アプリの利用など、注意を怠ったり使い方を間違えたりすると、途端に危険なものになります。スマートフォンをめぐるさまざまな犯罪やトラブル、その被害防止策、対応策を学んでいきます。

(目次)

1. デアイ (SNS・無料アプリ・出会いサイトに潜む危険)
2. ドウイ (架空請求詐欺被害に陥る危険)
3. アプリ (個人情報, リベンジポルノの危険)
4. ツウハン (偽通販サイトの危険)

⑤ 「STOP TO THINK! 止まって考えよう トラブルを防ぐインターネット活用術」 (対象…中学生・高校生・一般)

コミュニケーションやショッピング, ビジネス・・・インターネットがより身近になる一方犯罪やトラブルも増加しています。安易なアクセスやコメント投稿, スマートフォン非正規アプリの利用。軽はずみなアクセスがトラブルを招きます。安易なクリックのその前に、「いったん止まって考えて」被害防止策, 対応策を学んでいきます。

(目次)

1. 無差別ロックオン (ランサムウェアの恐怖)
2. 心に潜んでいた…悪意 (悪口やいたずらコメント投稿の危険)
3. 安心安全なインターネット活用術～基本編～ (インターネットマナー)

その他にもDVD, 書籍を所有しておりますので, お問い合わせください。

付録6 相談窓口

高知市少年補導センター 088-824-6671
(年末年始を除く平日 8:30-17:15)
少年相談「アシスト119」 088-820-4119
(祝日・年末年始を除く毎週月・火・金 18:00-21:00)

トラブルに巻き込まれたときの相談は

警察相談ダイヤル #9110 (24時間対応)

インターネット上のトラブルの相談は

高知県警察サイバー犯罪相談窓口 088-875-3110
(年末年始を除く平日 8:30-17:15)

消費者トラブルに関する相談は

高知県立消費生活センター 088-824-0999
(祝日・年末年始を除く日曜～金曜 9:00-16:45)

高知市消費生活センター 088-823-9433
(祝日・年末年始を除く日曜～金曜 9:00-16:30,
土曜 9:00-12:00, 13:00-16:00)

消費生活ホットライン 188 (いやや) (年末年始を除く原則毎日)